

(伊良尾山遠望)

萩ジオパーク推進だより

2019年2月28日 No. 48

〒758-8555 山口県萩市大字江向 510
TEL : 0838-21-7765 FAX : 0838-25-7767
e-mail : geo@cityhagi.lg.jp
HP : <http://www.cityhagi.lg.jp/site/hagigeo/>

発行 : 萩ジオパーク推進協議会
事務局 : 萩市ジオパーク推進課
Facebook: <https://www.facebook.com/HagiGeoProject>

開催間近！萩ジオパークフェア 2019 (3月8日～10日) 準備中！

3月8日(金)～10日(日)の3日間で開催される「萩ジオパークフェア 2019～地球のごちそう、いただきます！～」に向けた準備が着々と進んでいます。

2月1日(金)には、運営会議が開催され、主に3月10日(日)の体験ブースや活動発表ポスター、物産販売に関わる方々にお集まりいただきました。ジオパークフェアは、これまでジオパーク活動に様々な形で関わっていただいた各団体のみなさんが、一堂に会する機会です。工作や実験を通してジオパークに親しんでもらう、大地の恵みである地場産品を使った食べものを提供する、体を動かして大地の気持ちを体感する、などなど…。ブースで何を出展し、来訪者の方々にどのようにジオパークを楽しんでいただくか、それぞれの団体の持ち味を活かした出展内容を検討する、にぎやかな会となりました。

フェア2日目の3月9日(土)の午後1時から行われる「体感！萩ジオパークお試しツアー」についても、萩ジオプランナーの皆さんを中心に準備が進められています。ジオパークに馴染みがない方々に、楽しみながら知ってもらうための今回のお試しツアー。大地と人とのつながりに目を向けることで、地質や地形を知ることや、土地にあった暮らしを考えることの大切さを感じてもらえるような内容になるように、つくりこみました。当日に向けて、何度も練習を重ねています。

いよいよ間近に迫った萩ジオパークフェア 2019、多くの方々に楽しんでいただけるように準備を進めています。ぜひ皆さん、お誘い合わせの上、お気軽に遊びに来てください！



(フェアの企画を話し合う運営会議)



(熱心に協議するプランナーの皆さん)

萩ジオパーク推進協議会の各部会を開催しました 地域振興・保全合同部会(2/14)、教育・普及部会(2/22)

萩ジオパーク推進協議会には、現在、「保全」「教育・普及」「地域振興」の3つの部会があります。先日、認定後初となる各部会を開催したのでその協議内容等を報告いたします。

保全部会については、平成29年に従前の調査研究部会から名称だけを変えたもので、昨年7月の研修会以外、主体的な活動ができていませんでした。

地域振興部会についても、総会出席メンバーとあまり変わらないという部会の構成であることから、今年度の部会は未開催でした。

この度の認定時に、日本ジオパーク委員会から示された課題の一つとして組織体制の見直しが指摘されていました。また、昨年度策定した萩ジオパーク構想基本計画や実行計画に則した活動を進めていくために、事務局から保全委員会の創設やワーキンググループ体制などの提案をし、承認された内容を改めて総会に諮り決定していくことが決まりました。

今年度2回目の開催となる教育・普及部会については、学校教育の現場でジオパーク学習にどう取り組むかという目的で萩・阿武の小中学校の先生方が集まり、今年度の各校の取組状況を共有しました。当日は山口市阿東地域の小中学校3校からもご参加をいただきました。さらに、会議の後半では、当協議会の柚洞戦略顧問から「ジオパークだからできる学習」について、ネットワークでつながる事例やESDに関する視点を含め、お話いただきました。学校現場での取組にしっかり活かされていく内容だったと思います。

教育・普及部会のあり方に関しては、現在、義務教育に特化した形となっており、高校・大学との連携、社会教育分野との関わり方等についても、今後検討していくこととなりました。



(地域振興・保全合同部会の様子)

JGN中四国近畿ブロック会議報告 1/29(火)

1月29日(火)に、JGN中四国近畿ブロック会議が行われました。今年の引き受け地域は、お隣美祢市の「Mine秋吉台ジオパーク」。会議には主に各ジオパークの事務局が参加し、お互いの活動の情報交換会として、各ジオパークの良い事例、悪い事例(お悩み相談)を発表し合いました。萩は審査結果報告で示された課題「ジオパーク活動の可視化」をテーマに発表。皆さんからアドバイスをいただきました。

各ジオパークでいろんな取組をしていることを知ることができました。一方、各地が単なる「お国自慢」にならないよう、今一度ジオパーク活動の意義やネットワークの中での役割などを再認識する必要があると、改めて考えさせられた会議でもありました。

翌日30日(水)は、ポストツアーとして萩ジオパークの視察が行われました。7地域のジオパークから16名の皆さんに、萩が一大城下町を形成することができた理由には、「マグマによって支えられていた」ということをお伝えすることができました。

参加者からは、阿武火山群は景色も素晴らしいし、火山の迫力が感じられた。萩の地形と人との関わりが伝わり、聞いていて本当に楽しかったと嬉しい声もいただきました。



(29日の意見交換会は10地域32名が参加)



(30日の萩視察ツアーでは、プランナーやガイドが小道具を使って大地の成り立ちを楽しく解説)

観光列車「〇〇のはなし」と萩ジオパークがコラボ

新下関駅ー東萩駅間で、土日祝日に運行している観光列車「〇〇のはなし」と萩ジオパークのコラボレーション企画が実施されました。

2月2日(土)には「ジオパークのはなし」と題して、長門市駅ー東萩駅間にスタッフが乗車しての車内トークイベント、そして東萩駅到着後には実際に現地(笠山)にご案内するミニジオツアーを行いました。12月にも一度実施し好評を得ていた企画ですが、今回もジオツアーは当日募集にもかかわらず9名の方に申込みいただき、大変満足していただくことができました。

2月7日(木)には、「〇〇のはなし」の車両を使った「ジオ列車ツアー」というイベントが萩市観光協会の主催で行われました。東萩駅を出発して須佐駅まで列車で景色や車内イベントを楽しみ、須佐と田万川ではバス移動しながらのガイドツアー、そして江崎駅から再び列車に乗って東萩駅に帰ってくるというもの。須佐では漁協女性部の皆さんに協力していただき、ケンサキイカを使ったイカ飯作り体験をしました。

参加者の皆さんからは、地元の方との交流ができてよかったという声が聞かれました。漁協女性部の方々にとっては最大の受入だったそうですが、ぜひまたやりたいと喜んでいただくことができました。参加者と受け入れ地域の双方にとって良い機会となりました。

土日祝日の「〇〇のはなし」の車内イベントは今後も2~3ヶ月に1回程度、ジオ列車ツアーも来年度また開催予定です。鉄道とジオパークのコラボ企画、ぜひ一度お試しください。



(列車にでイベントを楽しむ皆さん)



(イカ飯の調理の様子)

ジオ・カメラ散歩

阿東女団連 萩ジオパーク視察 (2/13)

山口市阿東地区女性団体連絡協議会の皆さんを地球目線での萩散策。阿武川の上流に、皆さんの地域があるから萩城下町ができた、と思いをはせながら三角州を眺めました。



佐々並小学校:

萩ケーブルジオ散歩ロケ(2/8)

「ささなみ豆腐はなぜ佐々並でないとくれない？」をテーマに、佐々並小学校の6年生と佐々並を歩きました。

萩ケーブルで絶賛放送中!

チョコレートを食べなくても、4コマ漫画を考えていけば、ハッピーバレンタインなわっさー教授です。今回は、美怜小学校に転校して来た半田君が、須佐みこと君にイジメられてしまいます。でも優しい笠山ちゃんが、イカンイカン攻撃からも助けてくれました。みこと君のシャツのしましま、何だか分かりますか？ 須佐の豊岩模様なんです。気づきましたか？ 指月先生が仙人みたいな感じですが、一人で千人分働く専任の先生なのです。ちなみに美怜小学校は、中国語風に読みます。さて、何と読むのでしょうか？



日本ジオパーク認定記念 萩博物館特別展

描かれた萩の大地 会期：前期 3/16~4/11 後期 4/13~5/12

江戸時代以降に描かれた絵画や絵図を通して、萩の大地の上で営まれた過去から現在に至る人々の生活や文化の有様などを読み解く展示。

ギャラリートーク&現地探訪会(要申込、参加費が必要)も実施します。

お問合せは、萩博物館(0838-25-6447)

3月の予定

○笠山ジオツアー 3月2日(土)、16日(土) 10:00~12:00、13:30~15:30 集合場所:

笠山椿群生林内萩椿まつり会場 内容:五感を使って「笠山」を楽しむツアー 定員:20名 参加費:無料 主催:萩ジオパーク推進協議会 申込・問合せ:萩市観光協会(0838-25-1750)

●豊後大野ジオパーク・ガイドの会視察受入 3月3日(日)13:00~3月4日(月)12:00 見学場所:萩城下・笠山(3/3午後)、須佐・弥富(3/4午前) 内容:豊後大野ジオパークのガイドの会による萩ジオパーク視察に同行、交流してみませんか。主催:萩ジオパーク推進協議会 問合せ:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765)

○萩ジオパークフェア2019~地球のごちそう、いただきます!~ ◆3月8日(金)18:30~20:30 会場:サンライフ萩 内容:オープニングセレモニー・フォトコンテスト入賞作品発表、記念講演「和食はなぜ美味しい~日本列島の贈り物・萩バージョン」(巽 好幸神戸大学教授) 参加費:無料 ◆3月9日(土)10:00~16:00 会場:萩・明倫学舎特別会場 内容:事前申込者によるパエリアづくり体験、萩食材を使ったパエリア試食(先着100食)、萩ジオパーク・お試しツアー 参加費:ツアー100円(保険料) 申込み:3/6(水)まで延長 ◆3月10日(日)10:00~18:00 会場:阿武町町民センター 内容:萩ジオパークやジオパークの活動をポスター展示や体験を通じて紹介、大地の恵み物販、阿武町版ジオなべ振る舞いなど(10:00~15:00)と記念シンポジウム(15:00~18:00) 主催:萩ジオパーク推進協議会 問合せ:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765)

○日本ジオパーク認定記念特別展「描かれた萩の大地 ~絵図にかくされた大地と人の物語~」3月16日(土)~5月12日(日)9:00~17:00 場所:萩博物館 内容:上記記事参照 観覧料:大人510円 高大生310円 小中学生100円 主催:萩博物館 問合せ:萩博物館(0838-25-6447)

○Mine秋吉台ジオパーク ジオフェス 3月21日(木・祝)10:00~16:00 会場:カルスター 内容:Mine秋吉台ジオパークの楽しさを凝縮したイベント。萩ジオパークも火山噴火実験で参加します。問合せ:Mine秋吉台ジオパーク推進協議会事務局(0837-63-0055)

●はぎジオカフェ 3月21日(木)18:30~20:00 会場:調整中 参加費:300円 主催:萩ジオパーク推進協議会 申込み:前日までに萩ジオパーク推進協議会事務局(萩市ジオパーク推進課)(0838-21-7765)

※全国のジオパークからお菓子をお取り寄せ。次回の相手は...

●●の行事に参加される場合は、必ず萩ジオパーク推進協議会事務局(0838-21-7765)までご連絡を。